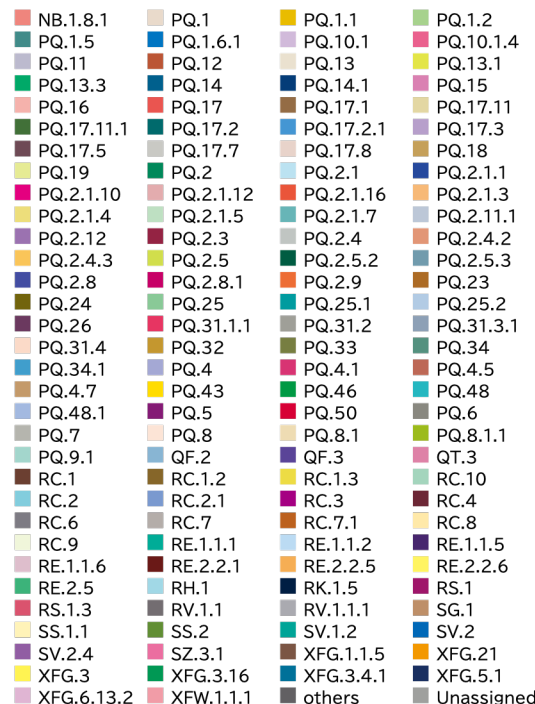
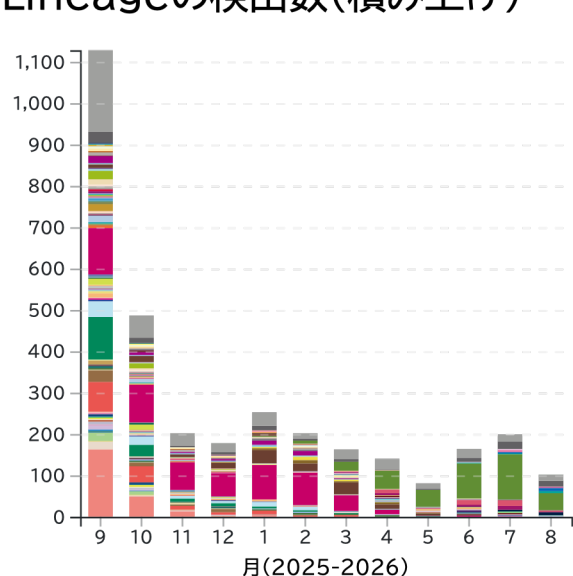


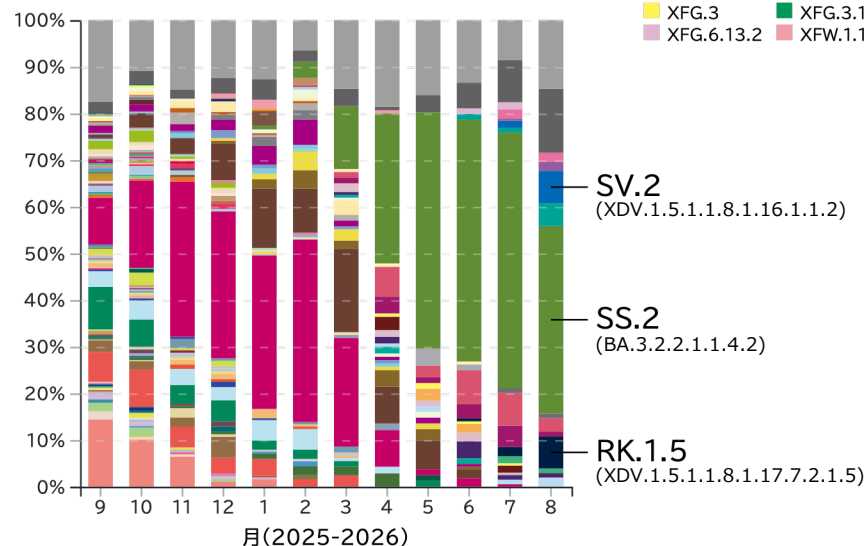
全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2026年9月16日現在） Lineageの検出数(積み上げ)



Pango lineage (Nextclade 3.23.0)	検体数 (2026年8月)	割合
BA.3.2系統	50	49.02%
SS.2	41	40.20%
RS.1.3	3	2.94%
RE.1.1.2	2	1.96%
Others	4	3.92%
NB.1.8.1系統	33	32.35%
RK.1.5	7	6.86%
SV.2	7	6.86%
SV.1.2	5	4.90%
SZ.3.1	2	1.96%
RK.1.2	2	1.96%
SV.2.8	2	1.96%
SV.2.4	2	1.96%
Others	6	5.88%
XFG系統	2	1.96%
Others	2	1.96%
その他	17	16.67%
Others	2	1.96%
Unassigned	15	14.71%
総計	102	100.00%

Lineageの割合



- BA.3.2系統の亜系統が減少している
- NB.1.8.1系統の亜系統が増加している

※Nextclade ver.3.23.0により解析

※急性呼吸器感染症サーベイランスの一環として、地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を集計

※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載

※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載

※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意